



◎実習は鉄を曲げ、切削し、溶かします。マイクロメートルの精度で加工し、様々な加工技術を生かし開発設計者を目指します。自動車工学など、構造から学び、現場の未来を担う人材を育てます。

◎機械加工はものづくりの原点。自分自身の手で機械を操り、ゼロから作る楽しさが魅力です。また、製造現場で求められる明瞭な図面を書く力や安全意識を学習します。



その手で造る

◎競技会（旋盤・溶接）

各種競技会に参加し技術を競い合います。授業では学べない技術も多く学ぶことができます。習得した技術は社会人になっても生かすことができるため、卒業後に技能五輪に出場している卒業生も多くいます。



◎課題研究

3年間の集大成。少人数のグループで企画から設計、工程まで話し合い創造したものを具現化していきます。アイデア次第で可能性は無限大。※写真はトロックを制作し乗車しているところです。



◎最新の設備での実習

レーザー加工機など最先端の機材を導入しています。変わりゆく時代に通用していくための最新の知識を学びます。

機械科の生徒が日本の未来を担い活躍する日が来ることを期待しています。

